

事業所名

ワンライフ NISHIO

支援プログラム

作成日

令和6年

4月

1日

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|--|---------|---|----------|-----|----------|---------|----------|--|---------|-----|----|
| 法人（事業所）理念 | | 一度きりの人生を豊かにしよう | | | | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 個別または少人数制の療育で、お子様1人ひとりの凸凹や、発達段階に合わせ、少しずつ苦手な課題を克服していきます。保育士、教員免許、ブラジルの専門資格をもったスタッフを配置し、多国籍の子どもたちの成長をサポートしています。土曜日のグループイベントでは、集団の中で協力する、ルールを守るなど、社会性を育てています。 | | | | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 平日 | 9 13 | 時 | 30 30 | 分から | 11 17 | 時 | 30 30 | 分まで | 送迎実施の有無 | ○あり | なし |
| | | 土日 | 9 13 | 時 | 00 30 | 分から | 12 16 | 時 | 00 30 | 分まで | | | |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 利用時には、手洗い・消毒などを行い、生活に必要な基本的技能を獲得できるように支援しています。また、お子様の小さなサインから心身の異変に気付けるよう配慮しています。 | | | | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢の保持や、体力が向上するよう支援しています。折り紙や粘土、鉄棒やトランポリンなど感覚に刺激が入る遊びを通し、感覚の発達・創造性・手先の器用さなどの発達を促します。 | | | | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | 認知の特性も踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、個々の特性に配慮しつつ、こだわりに対する支援も行っています。また、感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる不適切な行動をただし、適切な行動への促しを行います。 | | | | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | おもちゃや絵カードなどの教材を用い、言語の習得、自発的な発語を促します。また、障がい特性に合わせた意思の伝達方法の習得、読み書き能力の向上、コミュニケーション能力の向上の為の支援を行っています。 | | | | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | お子様とスタッフとの信頼関係を構築し、それを基盤として周囲の人との安定した関係を築けるよう支援しています。人との距離感・関わり方・マナー・ルールなど社会生活に必要なスキルが身に付くよう支援しています。 | | | | | | | | | | | |
| 家族支援 | | お子様の発達状況や特性の理解に向けた相談援助を行ったり、関連機関等とのやりとり言語面での心配事がある場合には、可能な限りのサポートを行っています。 | | | | | | 移行支援 | | 保育所等と併行利用を行っている場合や、併行利用先や学校等と子どもの状態や支援内容等について情報共有や支援内容等のすり合わせを行うなど連携しています。 | | | |
| 地域支援・地域連携 | | 相談支援事業所など関係機関と連絡を取り、お子様の気になる点や発達支援に関する情報の共有を密に行っています。 | | | | | | 職員の質の向上 | | 毎月テーマに沿った研修を実施し、知識・技術の向上に取り組んでいます。スタッフ間で、問題行動・支援内容などの情報共有を密に行い、一貫した対応・幅広い支援が提供できるよう努めています。 | | | |
| 主な行事等 | | フェスタジュニーナ(ブラジルの農民祭)、運動会、ハロウィン・クリスマスなど、様々な文化にふれ、豊かな経験ができるよう企画しております。 | | | | | | | | | | | |